

令和8年6月2日

法人企業統計調査

(令和8年1~3月期)

【近畿管内：資本金10億円以上の法人の調査結果】(金融業、保険業を除く)

— 売上高は8期連続の増収、経常利益は3期連続の増益、
設備投資(ソフトウェアを含む)は6期ぶりの減少 —

| | | | |
|-------------|---|-----------|------|
| 1. 売上高(全産業) | : | 増収(前年同期比) | 3.1% |
| (製造業) | : | 増収(" | 5.2% |
| (非製造業) | : | 増収(" | 1.6% |

○ 売上高は24兆226億円で、前年同期(23兆2,991億円)を7,235億円上回り、対前年同期比(以下、同じ。)は、3.1%増となった。

内訳をみると、製造業は10兆2,674億円で、前年同期(9兆7,568億円)を5,106億円上回り、5.2%増となった。また、非製造業は13兆7,552億円で、前年同期(13兆5,423億円)を2,129億円上回り、1.6%増となった。

| | | | |
|--------------|---|-----------|-------|
| 2. 経常利益(全産業) | : | 増益(前年同期比) | 21.0% |
| (製造業) | : | 増益(" | 43.3% |
| (非製造業) | : | 減益(" | ▲1.1% |

○ 経常利益は2兆4,688億円で、前年同期(2兆405億円)を4,283億円上回り、21.0%増となった。

内訳をみると、製造業は1兆4,542億円で、前年同期(1兆148億円)を4,394億円上回り、43.3%増となった。また、非製造業は1兆146億円で、前年同期(1兆257億円)を111億円下回り、1.1%減となった。

| | | | |
|--------------|---|-----------|-------|
| 3. 設備投資(全産業) | : | 減少(前年同期比) | ▲2.4% |
| (製造業) | : | 増加(" | 2.7% |
| (非製造業) | : | 減少(" | ▲5.4% |

○ 設備投資(ソフトウェアを含む)は1兆4,859億円で、前年同期(1兆5,222億円)を363億円下回り、2.4%減となった。

内訳をみると、製造業は5,835億円で、前年同期(5,682億円)を153億円上回り、2.7%増となった。また、非製造業は9,024億円で、前年同期(9,541億円)を517億円下回り、5.4%減となった。

【近畿管内：資本金1億円以上の金融業、保険業の調査結果】

○ 経常利益は2,457億円で、前年同期(834億円)を1,623億円上回り、194.8%増となった。

設備投資(ソフトウェアを含む)は1,170億円で、前年同期(1,104億円)を66億円上回り、6.0%増となった。

(注) 法人企業統計調査は、基幹統計として「法人企業統計調査規則」(昭和45年大蔵省令第48号)に基づいて行うもので、我が国における法人の企業活動の実態を明らかにすることを目的としています。

本資料は、我が国の資本金1,000万円以上の法人の仮決算計数を取りまとめた四半期別法人企業統計調査のうち、近畿財務局管内(近畿2府4県)に本店を有する法人について、次の区分により集計した原数値です。なお、計数は単位未満を四捨五入しています。

① 資本金10億円以上の法人(金融業、保険業を除く)：調査対象法人697社のうち集計法人679社。

② 資本金1億円以上の金融業、保険業：調査対象法人188社のうち集計法人170社。